

臨床応用を見据えたプラットフォーム 「MaxCyte expert™ トランスフェクションシステム」

MaxCyte® トランスフェクションシステムとは？ MaxCyte®

US の MaxCyte (マックスサイト) 社が細胞医療用に開発したエレクトロポレーションのトランスフェクション技術です。高い導入成功率をそのままに、細胞医療で培った技術・ノウハウを基礎研究用に転用したシステムです。

【特長】

- 高い導入効率・細胞生存率
- 幅広いトランスフェクション細胞量
- 細胞タイプ、導入分子が変わっても
共通の試薬・消耗品でOK
- 簡単操作・電圧パラメータの設定不要
- イムノセラピー用途の研究で多数実績あり
- 基礎研究モデルから臨床モデルへスムーズ移行
- FDA cGMP準拠、FDA Master File登録済 ※GTxのみ



今まで難しかったプライマリー細胞へのトランスフェクション MaxCyteの結果

Cell type	導入効率% GFP+	生存率
Human Fibroblasts_線維芽	95%	95%
Human Myoblasts_筋芽	90%	90%
Human Mesenchymal Stem Cells_間葉系幹	80%	80%
Human Dendritic Cells_樹状	50%	80%
Human Lymphocytes —B Cells	85%	90%
Human Lymphocytes —T Cells	50%	70%
Human HSC (CD34+ cells)_造血幹	60%	60%
Human MCL_マンツル細胞リンパ腫 血液系	40%	50%
Human CLL_慢性リンパ性白血病	50%	70%
Human NK Cells	50%	60%



MaxCyte STx[®]

基礎研究用フラッグシップモデル



- 細胞量：7e4-2e10に対応※
- 小～大スケールで同一の電圧パラメータ
- イムノセラピー、バイオ医薬開発等、さまざまな基礎研究のニーズに対応

※細胞濃度： $1 \times 10^7 \sim 2 \times 10^8$ Cells/mL
ミニマムの細胞量は条件に依存します

MaxCyte ATx[®]

基礎研究用エントリーモデル



- 細胞量：7e4-7e8に対応※
- セラピー応用への基礎研究用途に最適
- 価格を抑えたコストパフォーマンスに優れたモデル

※細胞濃度： $1 \times 10^7 \sim 2 \times 10^8$ Cells/mL
ミニマムの細胞量は条件に依存します

MaxCyte GTx[®]

臨床研究用モデル



- 細胞量：7e4-2e10に対応※
- イムノセラピー臨床研究、CPCへの導入で多数実績あり
- FDA cGMP準拠、FDA Master File登録済

※細胞濃度： $1 \times 10^7 \sim 2 \times 10^8$ Cells/mL
ミニマムの細胞量は条件に依存します

幅広いスケールの導入を可能にする専用キュベットとバッファ

- SCL1 (1.5-3.5mL)
- SCL2 (10-100ml)
- SOC25 × 3 (15-25μL, 3well)
- SOC1 × 2 (50-100μL, 2well)
- SOC1 (50-100μL, 1well)
- SOC4 (200-400μL, 1well)
- 専用バッファ 100mL, 500mL

※掲載製品のMaxCyte STx, ATx,は基礎研究用途のみでご使用頂くことが可能となっております。

MaxCyte GTxにつきましては臨床研究用途のモデルとなります。

※仕様は2019年7月時点のものです。仕様は予告なく変更する場合がございますので予めご了承願います。

● お問い合わせは下記もしくは弊社ウェブサイト（[キコーテック](#) で検索）よりお気軽にお願いします！

輸入総販売元



キコーテック株式会社

本社 大阪府箕面市船場西三丁目10番3号
〒562-0036 TEL.072(730)6790(代) FAX.072(730)6795
東京支社 東京都世田谷区駒沢二丁目11番1号 集花園ビル
〒154-0012 TEL.03(5787)3323(代) FAX.03(5787)3324
つくば営業所 茨城県つくば市竹園二丁目3番17号 第1・ISSEビル
〒305-0032 TEL.029(850)3771(代) FAX.029(856)3881
神奈川営業所 神奈川県藤沢市藤が岡一丁目8番14号 田中ビル
〒251-0004 TEL.0466(55)4110(代) FAX.0466(55)4120

販売代理店

